



DNW-19002 の概要

課題番号 : DNW-19002

課題名 : 骨転移したがん細胞の増殖を選択的に抑制するメカニズムの標的検証

主任研究者 (Principal Investigator) :

佐々木 宗一郎 (国立大学法人金沢大学がん進展制御研究所)

課題番号 DNW-19002 では、受容体 X を標的として、新たながん骨転移治療薬の創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :
受容体 X を阻害する薬剤は、骨内のがん細胞の増殖を抑制し、患者の QOL や予後を改善する。
- ターゲットプロダクトプロファイル :
骨転移を伴う進行期乳がん等の患者に対して、ゾレドロン酸やデノスマブ等の **bone modifying agent** に代わり投与する、又はそれらと併用投与する低分子経口剤。
- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :
以下のことが PI らにより報告されている。
 - 1) PI が樹立した同種マウス乳房脂肪組織への接種によって骨に自然転移するマウス乳がん細胞クローンの解析から、骨内に集積する腫瘍関連線維芽細胞と腫瘍細胞との相互作用によって腫瘍細胞の増殖が亢進し、骨内での腫瘍形成が促進されることを明らかにした。

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。